



令和6年度
介護労働講習(実務者研修を含む)

実施期間 6月18日～11月25日

～私たちは介護のプロを応援します～

(公財)介護労働安定センター

群馬支部





修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

令和6年度介護労働講習を修了された32名の修了生のみなさんに心より“お疲れさまでした”と申し上げます。

この約6か月の講習期間中、「医療的ケア」「介護過程」等の科目では大いにご苦勞し、学ばれたことと推察いたします。

これらの講習の中で受講生のみなさんが互いに支え合いながら講習に臨む姿をわれわれ職員一同もつぶさに拝見してまいりましたので、32名のみなさんがこの講習を無事修了されたことに講師の先生方同様に喜びを分かちあわせていただいております。

これから各々の職場で介護の仕事に就かれることと思いますが、当センターのことも折に触れ思い出していただければ幸いです。

健康第一に各々の職場でご活躍されることを切に願っております。

群馬支部職員一同

講

習

風

景

開講式



グループワーク



医療的ケア演習 経管栄養



医療的ケア演習 喀痰吸引

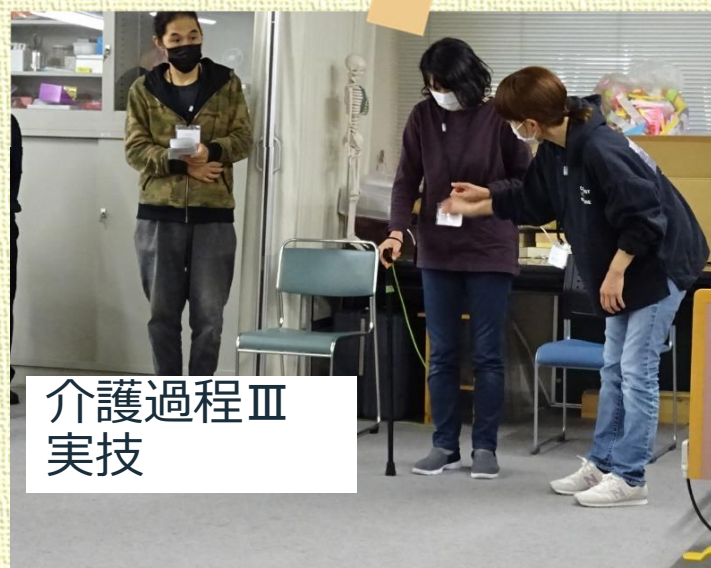


講

習

風

景



講習を終えて

今年は32名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

講習を受ける前は不安が大きかったですが、受講してその不安は消えました。クラスの人達とも楽しく出来たというのが一番大きいです。介護が丸っきり初めてでしたが、講師がわかりやすく教えてくれ、すごく励みになりました。グループワークではいろんな受講者と交流することで新たな発見が出来ました。

約半年の間、教室で毎日顔を合わせ、長いような気もした講習も、気がつけばあっという間でした。様々な授業でいろいろなグループを組み行ったグループワーク。メンバーが異なるとまた全然違ったカラーが見えました。1人ではできなかった、皆様の協力があったからこそ修了だと思っています。

介護の仕事の必要性和重要性を知りました。まだ未熟ですが、介助の要点を教えていただき、大変勉強になりました。ベッドと車イスの移乗のやり方、杖歩行の三動作歩行や脱健着患など、しっかり頭に入りました。ベッドメイク、シーツの敷き方などまったく知らなかったことなども教わりました。

全くの未経験で学ぶことが全て新しいことばかりで、この約6ヶ月は本当に楽しかったです。一緒に勉強する仲間も講師も楽しい方達ばかりで充実した日々でした。以前よりも、真剣に学んだ半年だったなと感じています。

講師の皆さんはみんな明るく自分をしっかり持っている人で、介護の仕事をこよなく愛する人でした。講師のように、いつかこんな風に楽しんで介護職が出来たらなと思います。経験豊富な講師に教えてもらい6か月充実し、とても貴重な経験が出来ました。今振り返ると半分介護の勉強、半分は人生の勉強って思える位、講師の皆さんの話がとても良かったです。

皆さんの個性はとても魅力的で、グループワークなどで一緒に発表に向けて下準備をしながら協力し合っていると自然とコミュニケーションがとれて、笑顔になったり、真剣に課題に向き合ったり、とても有意義で大切な時間を共有できました。

この年齢になって毎日の通学、講習、目まぐるしかったけど楽しかった。修了評価に医療的ケア、介護過程Ⅲ、本当に大変だったけれど修了した今になったら楽しかった。周りの人たちに日々助けられ、誰に聞いても教えてもらえました。



就職先を訪ねて



松村 浩二さん

令和5年度 修了者



介護労働講習で学んだことは？

利用者様の過去・現在・未来の視点からも理解し、現在の生活の支障を理解する事。畏敬と尊厳を持ち続けて、よりよく生きられるように支援する。ICFがすべてに当てはまる。介護職本位にならない介護をする。介護職員が利用者様に影響する。利用者様からできることを奪わない。認知症の人は何もわからなく、できない人ではないという事。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

ご利用者様一人ひとり生活背景が違うので、ご利用者様、ホームの人々の中のご利用者様など場面場面で介護の方法が変わるなど難しかったですが、先輩やスタッフの皆さんが丁寧に、手厚く指導してくれました。

ホームで行われている青空カフェなどご利用者様ご家族、地域の方々との交流がとても大切なことに気づきました。ご利用者様も自分も社会の一員でいられるように、過介護にならないようにしたいです。

講習内容などについてのご感想は？

先生方の講習を受けて介護の勉強はもちろん、生活におけるいろいろなことも、わかりやすく教えていただくことができました。

もう一度自身の事、他の方の事を見つめることができました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

いろいろな年齢、職種、環境、考え方の人が一つの目標に向かって勉強します。グループワークやいつもの会話などで、沢山学びを得ることができます。自分も毎日勉強です。よい講習だと思っています。

事業主さまから一言

NPO法人三和会 小規模多機能ホームしょうわ
管理者 小林美紀子 氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

小規模多機能型居宅介護施設は、訪問・通い・宿泊を柔軟に組み合わせてサービス提供を行うため、支援内容は多岐にわたります。覚えることは多く、その支援は日々、変化がありますが、戸惑いながらも先輩職員の助言を受け真面目に一生懸命取り組んでいます。優しい話かけはご利用者様に安心を与えてくれています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

当事業所のスローガンは「笑顔と感謝」です。
ご利用者様・職員も楽しくをモットーに掲げて運営しています。
介護の仕事は技術だけでなく人間力も必要になってきます。介護労働安定センターではきめ細やかなカリキュラムの元、介護の楽しさややりがいも学ぶ事ができますと思います。ご利用者様の人生を支えるという介護は楽しく素晴らしい仕事です。皆さんを必要としている方はたくさんいます。一緒に頑張りましょう。

